

2013年3月7日
イオン株式会社
イオン北海道株式会社
マックスバリュ北海道株式会社

3/9(土)～3/11(月)は東北の子どもたちを応援する特別な「イオン・デー」 「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を全国1,600店舗で開催

イオンは、3月9日(土)から11日(月)の3日間、全国のGMS「イオン」やSM「マックスバリュ」など約1,600店舗で、東日本大震災の被災地の子どもたちを応援する「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施します。お買い物を通じてお寄せいただいたお客さまの復興への想いを、イオンが東北の子どもたちへ届けます。



毎月11日の「イオン・デー」に実施している「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、地域のボランティア活動を応援する取り組みとして2001年より12年間にわたり実施しているものです。「イオン・デー」にはレシートの色が黄色に変わり、地域で活動しているボランティア団体ごとに設置されたボックスにお客さまのレシートを投函していただきます。投函されたレシートの合計金額の1%に相当する物品をイオンが寄贈し、地域のボランティア活動にお役立ていただいています。これまでにのべ2万団体に19億円相当を寄贈しました。

東北の子どもたちが「夢のある未来」に向かって健やかに成長してほしいとの思いから、当社は昨年に引き続き、3月の「イオン・デー」を特別なキャンペーンと位置づけ、期間を3日間に拡大して実施します。

昨年の期間中は、多くのお客さまにご来店いただき、「買い物を通じて東北の復興に参加できる」という声が多数寄せられました。レシートの投函率は通常の「イオン・デー」の1.5倍となり、レシート金額は合計120億円を越えました。当社は、その1%にあたる約1億2千万円を被災された子育て中の家庭をサポートする公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンに寄付しました。

本年は、「東北復興支援WAON」を通じた寄付とともに震災により甚大な被害を受けた岩手県、宮城県、福島県の子どもたちの生活支援・就学支援のための基金に寄付し、子どもたちの未来のために役立てていただきます。

イオンは、「復興への願いをカタチに」という思いのもと、全国のお客さまとともに被災地の復興、そして「夢のある未来」の実現に向け、これからもさまざまな活動に取り組んでまいります。

【イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン】

実施期間：3月9日(土)～3月11日(月)

実施店舗：全国のGMS「イオン」、SM「マックスバリュ」、「マルナカ」、「光洋」などグループ25社約1,600店舗

北海道では、全道の「イオン」「マックスバリュ」など103店舗で実施します。

贈呈先：岩手県「いわての学び希望基金」

宮城県「東日本大震災みやぎこども育英募金」

福島県「東日本大震災ふくしまこども寄附金」

※3月は復興支援のボックスのみの設置になります。そのため、地域のボランティア活動を応援する「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、次回4月10日(水)、11日(木)の2日間実施します。